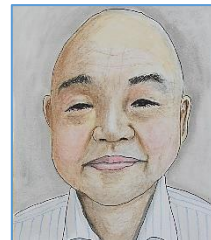


7月1日付けて桑野地域公民館にメンバーが加わりました。名前は、柴田 清です。長年、教員として教育の現場に身をおいていましたが、こんどは「公民館職員」として地域の皆様の学びや交流をサポートできることに、新しいワクワクを感じているとのことです。前任の高橋 真理同様、よろしくお願いいたします」



【主催事業】地域未来塾・くわのっ子スクール「プログラミング教室」が開催されました。

去る6月27日(土)、当公民館にて開催され、地域の小学生12名が参加しました。

小学生がプログラミング教室を体験すると以下のメリットがあるといわれています。

- 論理的思考力が身につく：物事を順序立てて考え、矛盾なく組み立てる力が育ちます。
- 問題解決能力が向上する：エラー（動かないこと）の原因を探し、自分で修正する粘り強さが養われます。
- 創造力を発揮できる：自分のアイデアをゲームやアニメーションという形にして表現できます。
- ITへの苦手意識がなくなる：小学校のプログラミング必修化にスムーズに対応できます。

【参加者にインタビューをしました】

5年生の齋藤さん、ご協力ありがとうございます！

Q1「今日はどんな水族館を作りましたか？」 チンアナゴやタコ、水クラゲや金魚など、魚がいっぱい居て賑やかな水族館を作りました。私は、クラゲが好きです。

Q2「プログラミングゼミを使ってみてどうでしたか？」 タブレットで絵を描くのは慣れていなかったけど、だんだん上手にできるようになってきました。

Q3「完成して魚が泳いだ時はどんな気持ちでしたか？」 最初は動きが意外ときこなかったけど、操作に慣れてきて上手に泳がせることができました。

Q4「公民館で企画する講座の内容、どんなことだったら参加したいと思いますか？」 ケーキ（洋菓子作り）やトランプ大会（ババ抜き等）です。



【7月号 クイズの答えと当選者発表】 先月はクイズのご応募、ありがとうございました。

問題1 歴史クイズ

桑野公民館（兼コミュニティセンター）は昭和49年（1974年）に開館し、令和5年に50周年を迎えました。実は開館前の昭和46年、桑野地区は国（自治省）から珍しい指定を受けていますが、それは何でしょう？

- ① モデル・コミュニティ地域 ② 全国読書推進のまち ③ 21世紀未来都市

クイズの正解は Q1は、「① モデル・コミュニティ地域」でした。

【正解の一言解説】

自治省が打ち出したのが、住民が主体的に地域課題を解決し、連帯感を育むための「モデル・コミュニティ事業」です。桑野地区はこの全国的な実験地域として指定され、先進的なまちづくりを進めることになりました。

問題2 主催事業クイズ

桑野公民館では、毎年人気の男性向け講座があります。運動や歴史講座、バス研修、味噌づくりなど、様々なプログラムで交流するこの講座の名前は何でしょう？

- ① 男のわいわい塾 ② ダンディ桑野クラブ ③ おやじの学び舎

クイズの正解は Q2は、「① 男のわいわい塾」です。

【正解の一言解説】

単なるカルチャースクールとは異なり、男性の地域参加を促すための「気軽さ」「楽しさ」「繋がり
の場」という明確なメッセージが名前に込められています。

問題 3 地域の自然クイズ

桑野公民館の Instagram でも紹介されている、地域の連合会長や明るいまちづくりの役員たちの協力で公民館の畑に苗を植え、秋に保育所園児や小学生が収穫する人気の野菜は何でしょう？

①ジャガイモ ②サツマイモ ③トマト

クイズの正解は Q3は、「②サツマイモ」です。

【正解の一言解説】

「地域の異なる世代がふれあう、世代間交流の場づくり」と「こどもたちの豊かな体験・健全育成」のためサツマイモの栽培・収穫体験をしています。

☆当選者☆ 正解者の中から、厳正なる抽選で(5人)名の当選者を決定いたしました。

R・H / ゆこたん / どっこらしょ / みっちゃん / 卓中

当選された方には、ささやかな桑野公民館ノベルティをご用意しています。

7月31日(金)までに、公民館の受付に遊びに来てくださいね。残念ながら外れてしまった方も次回のご参加を心よりお待ちしております！たくさんのメッセージやご意見もいただき、職員一同励みになっております。今後ともよろしくお願いいたします。

次回の予告:「またまた楽しい問題を考えています!」「9月号もお見逃しなく!」

みつけたらよんでみよう おすすめの絵本 筆:たかみや みちこ

いってきます さく:エミール・シェール
え:チン・レン やく:野坂 悦子



仕事に学校、家事や宿題と、ママと娘のスキップは、もっと一緒に過ごす時間が欲しいけど、なかなかそうはいきません。しかもスキップはひとりで夏休みのキャンプに行くのがイヤで・・・ママのそばにいたいのです。

限られた時間でもメモを通してお互いの気持ちをやりとりする様子から、親子の成長と絆を感じることができ、コミュニケーションをとる大切さがわかります。

面と向かって言えないこともメモになら書けることもあるかもしれませんね。

ぜひ、みつけたらよんでみてください。

☆ねこのレスターも場面に登場して二人を見守っているの、さがしてみてくださいね☆



4 コマ漫画コーナー

担当:渡部 義勝

